

認知症予防大作戦

第2回 in 鹿折

「やすらぎ交流カフェ」は、
14時半からやっています。

講演：『認知症の時代を生きる』・15:00～

講師 高橋 龍太郎(たかはし りゅうたろう)氏

医療法人社団 充会 多摩平の森の病院院長/前東京都健康長寿医療センター研究所
(東京都老人総合研究所)副所長/5団体代表

実技指導：

『実践！身体と脳を賦活するわくわくホームレクササイズ！』

講師：平岡 共(ひらおか とも)氏

(東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 臨床心理士)

本田 拓也(ほんだ たくや)氏

(東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 作業療法士)

コーディネータ：菅原 康宏(すがわら やすひろ)氏 5団体事務長

日時：平成30年9月14日(金) 午後3:00～

場所：市民福祉センター「やすらぎ」

対象：一般市民

【申し込み・問い合わせ】平成30年9月12日(水)まで、
気仙沼市北部地域包括支援センター(TEL25-9755)
に電話でお申し込み下さい。



(日常生活で心配なこと お気軽にご相談ください)

主催：気仙沼支援 医療・福祉関係5団体、東京都健康長寿医療センター研究所

共催：気仙沼市(窓口：気仙沼市保健福祉部地域包括支援センター)

先生方のご紹介

➤高橋 龍太郎(たかはし りゅうたろう) 氏

医療法人社団 充会 多摩平の森の病院院長 前東京都健康長寿医療センター研究所(東京都老人総合研究所)副所長/5団体代表

京都大学医学部を卒業後、東京都老人医療センター(現・東京都健康長寿医療センター)に勤務。その後カナダで研究員として過ごしたのち、日本に戻り、東京都老人医療センター、岩手県沢内村や宮城県鶯沢町などで勤務。東京都老人総合研究所(現東京都健康長寿医療センター研究所)看護学研究室長、研究部長を経て、平成21年4月、東京都健康長寿医療センター研究所副所長に就任。平成23年3月11日の東日本大震災を契機に、東京都健康長寿医療センター研究所副所として震災支援活動を先導。平成24年1月に「気仙沼支援 医療・福祉5団体」を立ち上げ、現在も、5団体代表として震災支援活動を継続。平成28年4月、第2号「けせんぬま復興アドバイザー」に任命される。

➤平岡 共 氏

東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 臨床心理士

H22年3月 目白大学大学院心理学研究科臨床心理学専攻 修了。都内の適応指導教室や心の教室相談員など教育領域の臨床を経験後、H23年4月 東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 入職。H26年から東京都健康長寿医療センターのリハビリテーション科が中心になって行っている「軽度認知機能障害(Mild Cognitive Impairment:MCI)・軽度認知症に効果的なリハビリテーションプログラムの開発～短期集中リハビリテーションの直接的影響と波及効果の検証～」の研究チームに参加。心理臨床学会、東京都臨床心理士会所属。

➤本田 拓也 氏

東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 作業療法士

H20年3月 日本リハビリテーション専門学校作業療法学科 卒業。H23年4月 東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 入職。H26年から東京都健康長寿医療センターのリハビリテーション科が中心になって行っている「軽度認知機能障害(Mild Cognitive Impairment:MCI)・軽度認知症に効果的なリハビリテーションプログラムの開発～短期集中リハビリテーションの直接的影響と波及効果の検証～」の研究チームに参加。